



Citrix XenApp と SafeNet 認証ソリューションの連携

8 SOLUTION BRIEF

主な特長

仮想化アプリケーションと情報資産へのセキュアなアクセス

XenApp で配信されるアプリケーションに集中管理されたアクセスポリシーを施行し、エンタープライズコミュニケーション、センシティブな文書、アプリケーションを保護します。

組織の効率化

この統合型ソリューションは、既存のアプリケーション仮想化方式を強化するコスト効率の良い方法を提供することで、仮想化されたアプリケーション配信環境に移行する際のTCO（総所有コスト）を削減します。

既存のアーキテクチャを変更せずに導入

SafeNet の柔軟な認証ソリューションと幅広い認証方式のサポートにより、組織は既存投資を犠牲にすることなく、強力な認証を実装できます。

強力な認証をクラウドへ拡張

SafeNet のクラウドサポートにより、組織は、複数の SaaS アプリケーションおよび Web リソースへのシングルサインオン (SSO) を可能にし、アイデンティティフェデレーション (ID 連携) を使用して企業の ID をクラウドへ拡張し、強固で拡張可能な認証フレームワークを実現できます。

極めて重要なエンタープライズアプリケーションを仮想化することで、データセンターから、あらゆるアプリケーションをあらゆるユーザーへ配信し、アクセスポリシーやソフトウェアのアップデートを単一のセンターから管理することができます。

Citrix XenApp は、Windows® アプリケーションをデータセンターで仮想化および一元管理し、ユーザーのいる場所や使用するデバイスに関係なくサービスを即座に配信できる、アプリケーション配信ソリューションです。ただし、Web 上で提供されるあらゆるサービスと同様に、アプリケーション仮想化でも、権限のあるユーザーのみがエンタープライズファイルを表示、修正、共有できるように、アクセス制御を強化する必要があります。

SafeNet 認証ソリューション

仮想化の効率性と利便性に伴い、より強力な認証が必要となっていきます。Windows アプリケーションは、センシティブな文書やデータの保持にとどまらず、プロジェクト、データベース、スケジュールの管理、ウェビナーやトレーニングの開催 (Citrix サービスを使用)、同僚との共同作業に使用されています。

組織の文書やデータへのアクセスを保護する方法がユーザー名とパスワードのみでは、重要な文書やデータがセキュリティの危険にさらされます。パスワードは、フィッシング、ハッキング、総当たり攻撃 (または辞書攻撃) などの悪質な方法によって簡単に盗まれてしまう可能性があります。

認証要素をもう一つ追加することで、アプリケーションや情報資産にアクセスするユーザーのアイデンティティ保証レベルを効果的に引き上げることができます。SafeNet は、多要素認証ソリューションを提供することでアイデンティティを保護し、ユーザーが確実に本人であることを保障します。

幅広い認証方式のサポートに、Web SSO 機能と柔軟な価格設定モデルが組み合わせられ、SafeNet と Citrix のお客様は Citrix XenApp やその他のネットワークまたはクラウドベースのアプリケーションに、強力な認証を追加できます。集中管理される統合されたアクセスポリシーにより、組織の IT エコシステム全体にわたって認証の合理化が実現します。これは 1 つの認証バックエンドから管理され、クラウドまたはオンプレミスで提供されます。

Citrix Ready 認定取得済の SafeNet 認証ソリューション

SafeNet Authentication Service (SAS) と SafeNet Authentication Manager (SAM) はどちらも、Citrix Ready の認定を取得しています。つまり、これらの製品は Citrix XenApp サービスとシームレスに統合し、XenApp にローカルでアクセスしたり、XenApp がデータセンターから配信される際に、強力な認証セキュリティ機能を追加提供します。

サポート対象の認証方式

- ワンタイムパスワード (OTP)
- 証明書ベースの認証
- コンテキストベースの認証
- SMS や電子メールによるアウトオブバンド認証
- マトリクス認証

利用可能なフォームファクタ

- ハードウェアトークン
- スマートフォン・携帯電話
- IC カード
- USB トークン
- モバイルトークン

XenApp アカウントにセキュアにアクセスする方法:

1. ユーザーは二要素認証 (2FA) クレデンシャルで XenApp にログインします。
2. SafeNet 認証ソリューションが 2FA クレデンシャルを検証します。
3. XenApp が SafeNet 認証ソリューションの応答に基づきアカウントへのアクセスを許可します。



SafeNet Authentication Service

SafeNet Authentication Service は、完全な自動化に加えて、組織固有のニーズに合わせてカスタマイズできる柔軟なトークンオプションを備えた高セキュアな認証サービスをクラウドで提供し、TCO を大幅に削減します。

- 包括的な管理
- 自動化されたワークフローとプロセス
- ベンダーにとらわれないトークン統合
- 幅広い API
- シームレスなユーザー体験

SafeNet Authentication Service は、インフラが不要であるため、複数階層、マルチテナントのクラウド環境に簡単に移行でき、クラウドベースおよびオンプレミスのアプリケーションから、ネットワーク、ユーザー、デバイスに至るすべてを保護します。

SafeNet Authentication Manager

SafeNet Authentication Manager は、将来を見据えた、強力な認証戦略の実装を可能にします。また単一の認証バックエンドによって、企業リソースへのローカルおよびリモートアクセスを保護する、包括的な認証サーバです。

SafeNet Authentication Manager は、SafeNet の認証ソリューションとその認証サービス全体に対する豊富な管理機能を提供するため、セキュアなアクセスに対する現在のニーズだけでなく、進化するニーズにも対処できます。

SafeNet について

SafeNet は、1983 年に設立された、情報セキュリティ業界における世界的なリーダー企業です。

SafeNet は、お客様の貴重な資産である ID や、トランザクション、通信、データ、ソフトウェアライセンスを IT セキュリティの視点から、情報ライフサイクル全般にわたり保護しています。

SafeNet のお客様は、100 カ国以上、2 万 5 千を超える企業や政府機関に及び、その情報セキュリティの保護を SafeNet に委ねています。



日本セーフネット株式会社

CDP 事業部
東京都港区新橋 6-17-17 御成門センタービル 8F
Tel: 03-5776-2751

Email: jp-info@safenet-inc.com

記載されている会社名、製品名およびロゴは、各社の商標または登録商標です。カタログに掲載されている内容は、予告なく変更される場合があります。

©2014 SafeNet, Inc. All rights reserved. SafeNet and SafeNet logo are registered trademarks of SafeNet.

All other product names are trademarks of their respective owners. SB (EN)-03.25.14